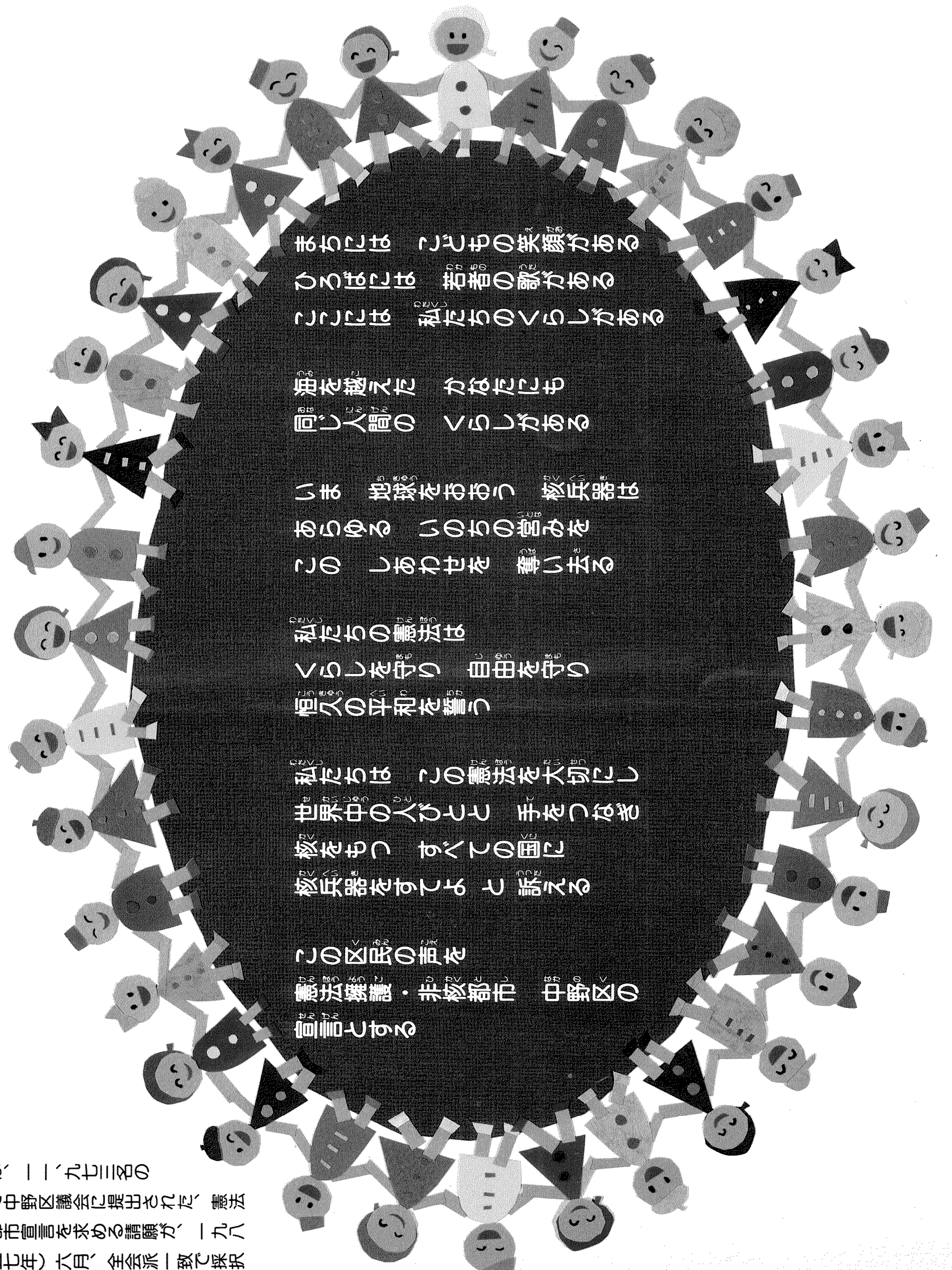
平和のあゆみ

－憲法擁護・非核都市の宣言から現在までの記録－

２０２３（令和５年）年３月

中　　野　　区

憲法擁護・非核都市の宣言



まちには　こどもの笑顔がある
ひろばには　若者の歌がある
ここには　私たちのくらしがある

海を越えた　かなたにも
同じ人間の　くらしがある

いま　地球をおおう　核兵器は
あらゆる　いのちの営みを
この　しあわせを　奪い去る

私たちの憲法は
くらしを守り　自由を守り
恒久の平和を誓う

私たちは　この憲法を大切にし
世界中の人びとと　手をつなぎ
核をもつ　すべての国に
核兵器をすてよ　と　訴える

この区民の声を
憲法擁護・非核都市　中野区の
宣言とする

昭和五十七年八月十五日
中野区

この宣言は、一一、九七三名の署名を集めて中野区議会に提出された、憲法擁護と非核都市宣言を求める請願が、一九八二年（昭和五七年）六月、全会派一致で採択されたことにより生まれたものです。

更に、一九九〇年（平成二年）四月には、宣言に基づく平和行政を推進するために、「中野区における平和行政の基本に関する条例」を制定しました。

はじめに

１９４５（昭和２０）年３月９日から１０日未明にかけて行われた東京大空襲は、下町一帯を一夜にして焦土に変え、これに続く５月２５日の山の手大空襲により、東京の大半は灰燼に帰しました。この空襲により、中野区内だけで死者４１８人、負傷者１，６１１人、罹災者７２，５２３人、全焼家屋２０，７３６戸と記録されています。戦後、その絶望と苦しみのどん底から、中野区はまさに奇跡的な復興を遂げ、日本全体も、平和で豊かな生活を享受できるようになりました。

しかしながら、世界に目を向ければ、民族紛争やテロなどは依然あとをたたず、飢えや砲火によって、今この瞬間にも尊い生命が失われているのが現実です。また、戦争を知らない世代が区民の大部分を占める現在、毎日の平穏な生活の中で、私たちは、ともすれば過去の悲惨な体験を忘れがちになります。

中野区は、戦争の惨禍を二度と繰り返さないとの思いから、１９８２（昭和５７）年８月１５日、「中野区憲法擁護・非核都市宣言」を行いました。その宣言から昨年で４０年目を迎えました。

この間、区は、「中野区の平和行政の基本に関する条例」を制定し、平和事業の位置づけを明確にするとともに、基金による財政的な基盤を確立し、安定的に平和事業を行う体制を整えました。そして、「平和のつどい」をはじめとする各種の平和事業、宣言文の普及、平和マップの作成など、様々な機会を通じて宣言の意義の普及に努め、区民の皆さんと共に平和への取組みを進めてきました。

この冊子は、「憲法擁護・非核都市の宣言」から４０年を経た今日までの、こうした中野区の平和行政のあゆみを概観したものです。

これからも宣言に込めた区民の思いを実現するため、さまざまな機会をとらえて、核兵器の廃絶と恒久平和の実現のため、区民のみなさんとともに平和へのあゆみを進めていきたいと思います。

２０２３（令和５）年３月

中野区企画部企画課平和・人権・男女共同参画係

もくじ

憲法擁護・非核都市の宣言
はじめに
もくじ

Ⅰ　宣言・条例の制定

１　憲法擁護・非核都市の宣言 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
（１）非核都市宣言に至る背景 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
（２）制定までの経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
（３）宣言・スローガンの周知 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
２　平和行政の基本に関する条例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（１）制定までの経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（２）平和事業の位置づけ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
（３）平和基金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
①設置理由 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
②基金の額 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
③平和基金の運用益金の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

Ⅱ　平和の意義の普及

１　宣言の普及 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
（１）中野区平和資料展示室 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
（２）歴史民俗資料館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
（３）中央図書館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
（４）モニュメント ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
（５）シンボルマーク ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
（６）史跡 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
２　区民活動の促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
（１）平和企画展示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
（２）平和のつどい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
（３）平和資料展示室を活用した事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４
（４）次世代向け事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４
（５）戦後７０年祈念事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５
（６）戦後７５年祈念事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３６
（７）地域平和事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３６

３　戦争体験の継承 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４０

Ⅲ　情報の収集及び提供

１　平和資料展示室の運営と歴史 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５
２　平和資料の貸出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８

Ⅳ　平和に関する交流

１　国内自治体との交流 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
（１）都内自治体との交流 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
（２）日本非核宣言自治体協議会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４
２　国際会議への参加 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５５
（１）世界平和連帯都市市長会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５５
（２）平和首長会議 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５７

Ⅴ　その他の取り組み

１　非核・平和関連の動き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３
２　核実験に対する抗議　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６８

資　料

▼　非核・平和事業の主な取り組み（昭和57年～令和４年） ・・・・・・・・７５
▼　中野区平和事業の実施状況（平成11～令和３年度）・・・・・・・・・８９